

政策分析シート（平成22年度）

政策名	人が集う魅力あるまちの形成	政策No	06	部名	産業経済部			
関連部名								
行政評価事業体系	分野	産業革新都市〔Ⅲ〕						
目的	観光振興を積極的に推進することで、地域経済・産業の活性化、住民の地域に対する誇りの高揚、来訪者との交流による地域の活性化等を図り、「人が集う魅力あるまちの形成」を目指していく。							
指 標	政策の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明	
		19年度	20年度	21年度	22年度	目標値 (28年度)		
	①	観光イベント等入場者数	96千人	94千人	96千人	98千人	110千人	川の手荒川まつり、ササガケ祭り、産業展、伝統技術展、バラの市、都電ウオークラリー
	②							
	③							
	④							
⑤								
現状と課題 (指標分析)	<p>近年、交流人口を拡大することが地域経済活動を活発にする有効で手法であるとされ、国はもとより全国自治体においては、観光振興が推進されている。</p> <p>区においても、観光資源の発掘・PRを行い、交流人口の拡大を図り、にぎわいと活力あるまちづくりを進めることが求められている。</p> <p>（指標の数値は、天候等外部的な要因で左右されるため、達成困難な場合が想定されるものである。）</p>							
今後の方向性	<p>○地域や産業の活性化を図るため、新たな観光資源の発掘、形成などにより、観光振興を推進していく。</p> <p>○都電荒川線、あらかわ遊園、モノづくり見学・体験スポットなどの観光資源を有機的に結び付けて、回遊性を高める取組を進めていく。</p> <p>○近隣区及び他自治体との連携を強化し、地域間連携による観光ルートづくり、区内外への積極的な観光情報の発信や観光客が荒川区を訪れ楽しめるような環境の整備を進めていく。</p>							

政策を構成する施策の分類			
施策名	政策推進のための分類		分類についての説明・意見等
	前年度設定	今年度設定	
観光による地域活性化の推進[06-01]	重点的に推進	重点的に推進	「人が集う魅力あるまちづくり」に向けて、多くの効果が期待できる。